

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあひましょう。

奈良は清浄で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 517

市民のうごき	
7月15日現在 (前月比増)	
人口	315,099人 (263)
男	152,877 (156)
女	162,422 (107)
世帯数	101,674 (68)

リハール大会第一弾として開かれた近畿高校水球(平城プールで)

「わかくさ国体」へ心はずむ



リハール大会第一弾近畿高校水泳開く

リハール大会の第一弾として、水球の部が行われまして、二十三日から第三十七回近畿高校選手権水泳競技大会が開かれました。開会式は午前

「わかくさ国体」まであと四百日あまりとなり、これに先だって市民の競技に対する関心を高め、また競技会の運営能力を強化するために開かれる競技別のリハール大会が七月二十三日からの水泳競技を皮切りに始まり、「国体熱」もいよいよ高まってきました。

都道府県対抗自転車競技 19日から競技に沿道市民の協力

九時半から平城高校体育館で行われまして、近畿六府県から十一チームの監督・選手百五十四人が色とりどりのユニフォーム姿で整列。

主催地の市民を代表して、木山市長が「日ごろの練習の成果を十分に発揮して、高校生らしく力いっぱい健闘を祈ります」と激励をこめて歓迎のことばを述べました。

来年の全国身体障害者スポーツ大会 に向け県民運動推進協議会発足

第二回全国身体障害者スポーツ大会が、この力仲ばそう生かそうたくましく、をスローガンに、「わかくさ国体」秋季大会終了直後の十月二十七日(土)・二十八日(日)の両日、市鴻ノ池運動公園を

ひざを交えて住民の「ナマの声」聞く 市政懇談会スタート

市では、市民の声を行政に反映させるための様々な施策を行っていますが、その中の一つとして、市長はじめ市の幹部が直接地元に出向き、住民の市政に対する意見・要望など、「ナマの声」を聞く「市政懇談会」が、七月十九日の伏見・西大寺北両地区をトップにスタートしました。

毎月第2土曜日 金融機関の週休

せは市出納室(☎四七五九)へ。今年中の各月第二土曜日は八月十三日、九月十日、十月八日、十一月十二日、十二月十日です。

公金取り扱いもお休みです

八月から毎月第二土曜日は全国の金融機関(郵便局・農協を含む)が休みとなります。このため、奈良市役所内南都銀行市役所出張所も休みとなります。公金の収納・支払いができませんので、ご了承ください。お問い合わせは市出納室(☎四七五九)へ。

彫刻調査で優品発掘へ

快慶の作風に似た仏像も

本年度第一次で五五七体調査



快慶の作風に酷似の阿彌陀如来坐像

市では、文化財的価値の高い彫刻を発掘して文化の光をあてようと、五十七年度から四カ年計画で彫刻文化財調査を実施しており、このほど五十八年度第一次調査の結果がまとまりました。

この調査は市内の彫刻文化財をくまなく調べてその実態を把握し、一つひとつを台帳に記録して今後永く保存していく資料にしようというもので、仏教美術の専門家を中心とした市彫刻調査委員会が調査にあたっています。

昨年度は狭川、東里、大柳、生、柳生、田原など市の東部地区が調査され、その結果、東郷川町所有の「木造不空罍索観音菩薩坐像」(平安時代)が今年四月に市指定文化財に指定されました。

今年度の第一次調査は六月二十日から二十五日まで精華、富雄、平城、伏見四地区四十二カ所(社寺三十七カ所、他は民家、公民館など)で行われ、五百五十七体が調査対象としてビクアツプされました。時代別の内訳は平安時代が十八体、鎌倉時代八体、南北朝時代十七体、室町時代二十七体、江戸時代四百八十七体となっています。

このうち学術的・美術的に価値があると認められたものは四十体、そのうち西大寺小坊町の浄土院の本尊「阿彌陀如来坐像」は鎌倉時代を代表する仏師快慶の作風に似ていて、近いうちに調査される予定です。

市立図書館では、図書の活動をより充実させるため、今年も市民への積極的な働きかけに力を入れています。

移動図書館(先に市民だよりに掲載)のほか、児童巡回文庫が定期的に配本・交換する各地の文庫も五十一(一文庫百五十冊ずつ配布)を数えるようになり、また、わがざわど図書館まで行かなくても近くの公民館を経由して書物を借りられるという制度も好評です。これは公民館へ申し込んでおくとも図書館から所

望の図書が公民館まで運んでくれるというものです。さらに幅広い読書希望にこたえるため、学術書・教養書のほか、実用書・文芸書・児童書の充実にも力を入れています。また、書物の「予約制度」や「リクエスト制度」も加味されて、読みたい本が貸し出しのときは、その本がもどったときに連絡があつて

貸し出ししてもらえ方法もありました。また「リクエスト制度」というのは、所望の本が図書館の蔵書にないときは、新たに購入してもらえというサービスです。

そのほか市民の文化意識を高め教養を豊かにするため、作家や評論家を招いて講演会を開催するなどの試みも行っています。

夏休み中の子どもたちにとって、輝く太陽の下での野外的遊びは大きな魅力ですが、それと同時にこの長い休みを機会に、読書の習慣をつ

読書の味を知る好機



夏休みはこのような傾向を是正し、子どもを活字へ引き戻すのに絶好の機会です。文字を読むことによって頭の中でイメージをふくらませる読書は、子どもの推理・想像力を養う上で大きな力となるはず

あなたは、シートベルトなしでこの衝撃を腕や脚で支えることが出来ますか。

シートベルト

独立採算制で制約

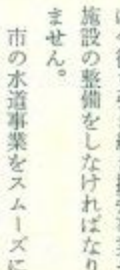
水道事業の経営は、地方公営企業法という法律によって独立採算制で行っています。

つまり、水道事業に必要な費用は税金を使わずに水道料金収入でまかなう仕組みです。

奈良市では、水道創設以来約百五十三億円を投入して、五期にわたり拡張事業や施設整備事業を行ってきました。

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭



水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

水1トで赤字16円7銭

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

で健全化へ知恵しぼる

昭和五十八年度に市民のみならず、水一立方分を供給する料金の(供給単価)は、一立方分あたり平均百一円五十三円七銭もの赤字が増えることになり、今年度は収益収支が三億八千万円の赤字予算となつて

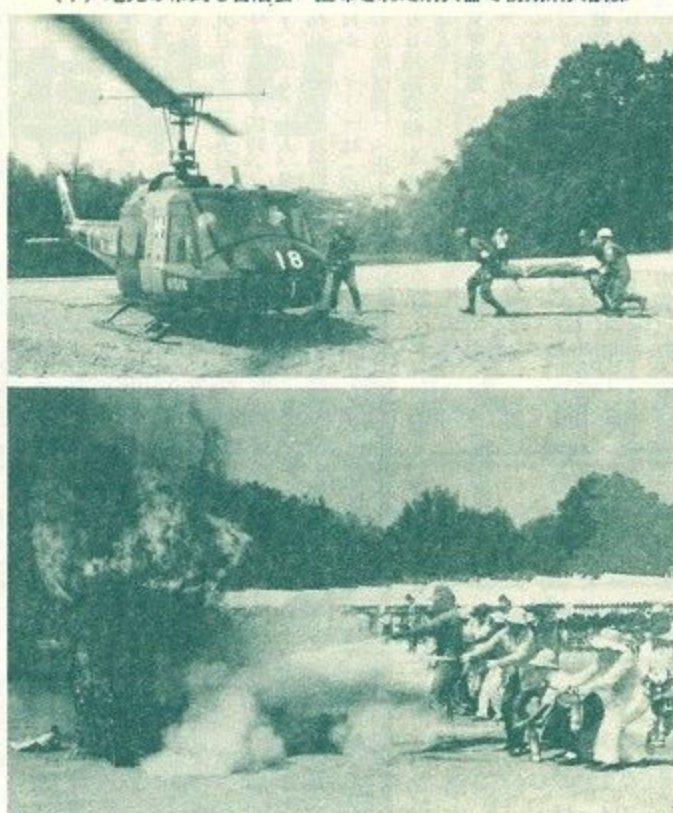
水1トで赤字16円7銭

水道事業等料金審議会

<

非常への備え、総合防災訓練

(上) 自衛隊のヘリコプターも出動して負傷者の空輸訓練
(下) 地元の市民も自治会へ配布された消火器で初期消火訓練



初めて県・市合同で実施

ヘリも動員、空陸に約四千人

防災の日

天災に強いと言われている奈良でも嘉永七年(一八五四)六月十四日(旧暦)には、マグニチュード六・九の大地震が起って二千軒の家が倒れ、二百八十四人の死者が出た。これは壊滅的な被害を受けたといわれます。市ではその惨事の日、七月十四日(新暦に換算)を「防災の日」と定め、今後襲ってくるかも知れない大地震に備えて、日ごろの心構えや防災準備を固める日としました。

今年の総合防災訓練は初めて県と市の合同で実施。同日午前八時五十分から宝来町の伏見南小学校(仮称)建設予定地で大規模に展開されました。

「七月十四日午前八時五十分

ロパンガスと油による火災に立ち向かって初期消火訓練を積み重ね、車両火災には消防隊が高発泡剤による化学消火に腕を見せました。さすが県・市の合同訓練とあってその規模も大がかりで、協力出動した陸上自衛隊のヘリコプター二機が相ついで登場、空中偵察や医師・負傷者の空輸に活躍。これに呼応して地上では消防のレスキュー隊、レインジャー隊による息をのむような救出訓練が特設の木造四階建ての「宝来ビル」で行われました。このほか水道・通信・電気・ガス各施設の復旧訓練、日赤奉仕団の炊き出し、

部落差別の撤廃へ 市民代表ら八百人

差別をなくす市民集会で強調

七月は「差別をなくす強調月間」。あらゆる差別をなくし、明るい社会を築こうと、県下一斉にさまざまな事業が



800人の市民でいっばいの「差別をなくす市民集會」

消防団の水防各訓練などが実施されながら行われました。訓練後、木山実業本部長は「今日の訓練は、実際に大地震が起きたときからみれば小規模だが、訓練をして体験することは大切なことです。救助活動は一秒を争うものだけに、常に万全の備えをしておいてほしい」と要望しました。

報告があり、ついで教育評論家の川内俊彦さんの講演「現代社会における同和問題について」が行われました。

集まった市民たちは、現代社会に根強く残る部落差別への認識を新たにし、その解消への決意をかためました。

月間中各地で町民集会が開かれましたが、精華地区では精華幼稚園児・精華小学校児童らが学年別に演じる「遊園地行きのバス」「きしきしこ」「差別にたちむかった人々」などの劇を通じて、人権意識の高揚をはかるユニークな町民集会が開かれ、児童の父母らおよそ五百五十人が参加しました。

二見浦で 母子家庭の 楽しい海水浴

今年は433人

母子家庭海水浴が七月二十四・二十五の両日、三重県二見浦海水浴場で行われ、母子家庭のお母さんと子ども四百三十三人が参加しました。

た。この海水浴は、母子の触れ合いの場とし、同時に母子家庭相互の交流を深めてもらおうと毎年市が開いているものです。

二十四日の朝、一行は奈良YMCAのリーダー十七人とともにバス八台に分乗して市役所を出発。車中はYMCAリーダーの指導で歌やゲーム、クイズを楽しみました。

昼すぎ二見浦にいた一行は旅館に入り、昼食をとった

あと待望の海へ。海のない奈良の子どもたちだけに喜びもひとしお、歓声をあげて水しぶきを浴びていました。また夕食後子どもはキャンプファイアーに、お母さんはミートイングなどで更けるまで海辺の夜を楽しみました。

二十五日もすばらしい晴天で、浜辺では子どもたちが砂でお城をつくりたり、寄せる波と戯れ、お母さんたちもいっしょに海に入りわが子の元気を養い目を細めて喜んでいました。

参加したお母さんの一人は「すばらしい海水浴でした。親子ともたくさん友達ができ、海水浴を満喫しました。来年もぜひ参加したいです」と満足げでした。

写真見二見浦で海水浴を楽しむ母子と子

知識と技術を身につけてもらうため、つぎのように「赤十字救急員養成講習会」を開きます。

ときと場所 八月二十六日は三笠公民館(大宮町一丁目)、八月二十七日と二十八日は市保健センター(二条大路南一丁目、電話二二二一)で、いずれも午前九時午後五時参加費実費(教本五百円、三角布三百円)持ち物筆記用具、動きやすい服装、弁当

▽定員五十人▽申し込みはがきに住所、氏名、電話番号、生年月日を書いて八月二十日(消印有効)までに市保健センターあてに申し込む(電話でも可)。応募者多数の場合は抽選。

陝西省友好 代表団来寧

中国・陝西省友好代表団(馬文瑞団長、六人)の一行が七月二十一日市役所に木山市長を表敬訪問しました。一行は京都府との友好省締結のため来日、京都での行事を済ませて来寧したもので、市役所「西安の間」で木山市長らと歓談しました。

唐の時代から陝西省とつき合い、長い長い親善友好の間柄だけに奈良の町には中国文化が深く浸透しています。今後お互いの発展のため日中友好のさらなる前進と安定のために努力しましょう」とあいさつを述べました。馬団長も「ここは親しい友人の部屋のようにです。これからも相互に文化交流を深めるため日中友好事業を進めます」と話していました。

土用けいこと参禅会 3日間に1,253人

夏の暑さに負けず心と体を鍛えよう、恒例の武道土用けいこと参禅会が七月十五日から三日間、市中央武道場を中心会場として開かれました。

初日の十五日には剣道・柔道・なぎなたの土用けいこと座禅参加者三百九十八人が中央武道場に参集、木山市長



武道土用けいこと参禅会に参加した人々

奈良東向郵便局(電話三三九〇四)は、局舎改築工事のため七月二十五日から仮局舎(中筋町、金子モータービル東側)で業務を行っています。期間は十一月十九日までです。予定ですが、八月から支給される老齢年金の支払いなど、仮局舎で行います。

東向郵便局仮移転
奈良東向郵便局(電話三三九〇四)は、局舎改築工事のため七月二十五日から仮局舎(中筋町、金子モータービル東側)で業務を行っています。期間は十一月十九日までです。予定ですが、八月から支給される老齢年金の支払いなど、仮局舎で行います。

幼児の家庭教育相談ひらく
県教育委員会では、幼児の健全な発達を願って、経験の豊富な相談委員による子どものしつけ方や悩みについてつぎの通り巡回相談を行います。

とき 八月二十日午前九時半午後三時
ところ 市中央公民館(問い合わせは県社会教育課電話二一〇一)

とき 8月7日(日)午前8時
ところ 近鉄奈良駅前噴水広場
近鉄学園前駅東側
西部公民館南側

